

## 地震・津波災害軽減

多様な文書集めて  
アーカイブ作成を

## 仙台でシンポジウム開幕

「地震・津波災害軽減  
国際シンポジウム」が14  
日、仙台市青葉区の仙台  
国際センターで開幕し  
た。国際協力機構などの  
主催。地震と津波に対す  
る防災力の向上につい  
て、専門家が意見を発表  
した。

東北大災害制御研究セ  
ンターの今村文彦教授が  
「東北地方における津波  
履歴と東日本大震災にお  
ける津波災害の概要」と  
いうテーマで講演した。

文書や地層など過去の  
津波記録から長期的な予  
測ができることや、東日  
本大震災では防潮林が津  
波の勢いを抑制できなか  
ったことなどを紹介。「減  
災に向けた情報を将来に  
残すために、さまざま  
な文書を集めてアーカイブ  
を作る必要がある」と述  
べた。

15日は、インドネシア  
やチリなどで取り組んで  
いる防災プロジェクトの  
報告と、パネル討論が行  
われる。